

第13回 海上輸出入通関・海上物流等（合同）WG 議事要旨

1. 日 時 : 平成27年1月15日（木）14:00~16:30

2. 場 所 : 川崎市産業振興会館 1階ホール

3. 議事の概要

相互に競争関係にある複数の会社において、カルテルまたはそれと疑われる行為が惹起されることがないよう、独占禁止法及び関係法令並びに諸外国の競争法令の順守を原則とし議論を行った。

(1) 議題

①第12回WGの意見等報告について

○事務局（センター）から、資料1に基づき説明の後、意見交換を行った。

②利用者ID体系の見直し<3>について

○事務局（センター）から、資料2に基づき説明の後、意見交換を行った。

③第6次NACCSにおけるセキュリティ対策について

○事務局（センター）から、資料3に基づき説明の後、意見交換を行った。

④通関士審査業務の新設<2>について

○事務局（センター）から、資料4に基づき説明の後、意見交換を行った。

⑤システム制限値（データ保存期間）について

○事務局（センター）から、資料5に基づき説明の後、意見交換を行った。

⑥B/L番号の入力仕様の見直しについて

○事務局（センター）から、資料6に基づき説明の後、意見交換を行った。

⑦関係業界との事前調整等の結果実施しないこととした案件について

○事務局（センター）から、資料7に基づき説明の後、意見交換を行った。

⑧第6次NACCS詳細仕様（案）（第4回更改専門部会資料）について

○事務局（センター）から、資料8に基づき説明の後、意見交換を行った。

⑨その他

(2) 意見交換の概要

◆ 第12回WGの意見等報告について

○ 資料1の3ページ 項番8の検討内容（回答）について、意見ごとに回答が分かれており、提案どおり進めるのか検討するのかよくわからない。どのように捉えればよいのか。（委員）

→ メール処理方式の提供終了が実現可能かどうかを含めて検討する。（事務局）

- 資料1の1ページ 項番4について、SeaNACCSでAir貨物のIS、再ISを行っているケースがあるため、輸入におけるAirNACCSからSeaNACCSの連携について、何らかの方策を考えていただきたい。(委員代理)
→ 税関の制度を含めて考えなければいけない内容であり、具体的な個々のケースについてシステム処理や運用を考えた上で提案したい。(事務局)

◆ B/L番号の入力仕様の見直しについて

- 資料6の3ページ目について、ABCD100を仕分けすると1回目でAとBが付与されるのはわかるが、ABCD100Bは仕分けしていないのに、仕分け2回目でABCD100BAと枝番が付くのか。(委員)
→ ABCD100Bは仕分けしていないので、枝番は付かない。資料については、訂正した後、ホームページに掲載する。(事務局)

◆ 第6次NACCS詳細仕様(案)(第4回更改専門部会資料)について

- 資料8の83ページ目について、中間報告の対象外となった項目についてH27.5までに検討を実施とあるが、現在も業会内で業務仕様に対する意見が出ている。検討はこの時期までになるのか。(委員)
→ 当初は平成28年3月に最終仕様の確定としているが、これは業務仕様書の作成を含めたものであり、業務仕様については平成27年5月から6月までには確定したいと考えている。もし意見があればワーキングでの議論も必要となるため、早めにいただきたい。(事務局)

- 資料8の84ページからの対象業務一覧について、業務の区分がわかるものを提供いただきたい。(委員)
→ 了解した。(事務局)

- 資料8の75ページ 項番9の申告官署の自由化について、いつ方向性を示していただけるのか。(委員)
→ 現在検討しており、できる限り早い時期に説明したいと考えている。(関税局)